

第 5 学 年 図 画 工 作 科 学 習 指 導 案

5 年 2 組 指 導 者 岡 崎 典 子

題 材 テープで大変身！！

| |
|----------------------|
| 資質・能力 |
| ①活用できる知識・理解 |
| ②自ら問題を見付ける力・解決する力 |
| ③根拠をもとに筋道を立てて考える力 |
| ④自分や仲間の考えを問い直す力 |
| ⑤様々な角度から自分の考えを創り出す力 |
| ⑥自分の思いや考えを分かりやすく伝える力 |
| ⑦自分から学びに向かおうとする力 |
| ⑧仲間の考えを委ねとめる力 |
| ⑨困ったときに援助を求める力 |
| ⑩自分の学びを見つめ直す力 |
| ⑪人間性(感性、達成感など)に関すること |

1 題材について

本学級の子どもたちは、前学年の題材「いつもの場所がへんしん」において、いろいろな材料を使って、校内の場所をつくり変える経験をしている。その際、仲間とかかわり合いながら、材料を組み合わせたり、試したりする姿が見られた。このような子どもたちが、材料や場所を形や色だけでなく、自然現象や動き、空間や奥行きなど、様々な視点から分析的に捉え、そこから発想をふくらませていく。このことは、感性を働かせながら、創造的に表現したり鑑賞したりすることにつながるであろう。

本題材は、身近な場所の特徴から発想を広げて、材料（ポリエチレンテープ）を活用して、「見る人がいいなと思える空間」につくり変える学習である。子どもたちは、ポリエチレンテープのもつ特性を生かしながら、場所の特徴も視野に入れ、周囲の様子と考え合わせて構成し、空間をつくり変えていくのである。その際、仲間と材料を操作しながら、形や色などの造形的な特徴を基に思い付いたことを話し合ったり、目的を共有したりしてつくることが大切にしてほしい。そうすることで、互いのイメージの根拠が明確になり、創造的に思考・判断することができるからである。そこで、以下のような支援を具体化する。

- 提示する材料の種類を少なくし、限られた材料（ポリエチレンテープ）を基に、どのような使い方ができるかを話し合う場を設定する。そうすることで、材料からの発想を深められるようにする。
- 場所の特徴や材料の活用の仕方について交流する際、子どもの発言を形や色などの造形的な特徴を基に分類・整理しながら板書する。そうすることで、イメージと造形的な特徴とを関連付けて思考することができるようにする。
- 毎時間の終末に、「気付いたこと」や「楽しかったこと」を観点に振り返りを行う。そうすることで、造形遊びをとおした学びを自覚することができるようにする。

2 目 標

- 身近な場所の特徴から発想を広げ、材料を活用し、「見る人がいいなと思える空間」につくり変えることができるようにする。
- 場所の特徴や材料の活用の仕方について仲間と交流しながら、作りだした空間のよさや美しさを感じることができるようにする。

3 評価規準

| 関心・意欲・態度(関) | 思考・判断・表現(思) | 知識・技能(技) |
|---------------------------------|---|------------------------------|
| ○材料や身近な場所の特徴を生かした活動に取り組もうとしている。 | ○材料がつくりだす形や色などを基に、場所の構成を考えている。 ○場所の特徴を生かして作りだした空間のよさや美しさを仲間と共に感じ取っている。 | ○場所の特徴を生かしながら、材料の使い方を工夫している。 |


4 指導計画（全3時間）

1次 身近な場所を「見る人がいいなと思える空間」につくり変える（2時間）

2次 活動を振り返る（1時間）

5 本時案 【平成28年6月27日 13:50～14:35 図工室・2階ペランダ他】

- (1) ねらい ポリエチレンテープのもつ特性を生かしながら、身近な場所を「見る人がいいなと思える空間」につくり変えることができるようにする。

| 学習活動／子どもの意識 | 支援 |
|--|---|
| <p>① 前時の活動を振り返る (7分)</p> <p>学習内容 ・身近な場所の特徴や材料の使い方への関心(関)</p> <p>・ 「見る人がいいなと思える空間」を完成させるよ。</p> <p>◇ 私はAさんと中庭にもっとたくさんテープを張っていくよ。</p> <p>D 階段が暗いから華やかにしたいなと思って、カラフルな三つ編みを上から垂らすよ。</p> <p>・ 見る人が明るい気持ちになりそうだね。</p> <p>B 僕たちは、一カ所から出発した直線を斜めに下ろしていくよ。</p> <p>C テープを細かく裂いた方が、風が弱くても、ふんわりなびくよ。</p> <p>・ その方が太いテープよりも涼しく感じるね。</p> | <p>○場所の特徴や材料の活用の仕方について、交流する際、造形的な特徴をもとに分類・整理して板書する。そうすることで、イメージと造形的な特徴とを関連付けて思考することができるようにする。</p> |
| <p>② 「見る人がいいなと思える空間」につくり変える (28分)</p> <p>学習内容 ・形や色などを基にした場所の構成(思) ・材料の使い方の工夫(技)</p> <p>◇ 何色のテープにしようか。梅雨だから学校を明るくしたいよね。</p> <p>A 暖色の赤とオレンジと黄色の天井にしようよ。</p> <p>◇ この前は、赤を3本柵に結んだね。その隣にオレンジと黄色を少し裂いてから結ぼう。</p> <p>◇ あれ、少しテープがゆるんだ方が、風になびいて面白いよ。</p> <p>A 下に降りて中庭から見上げてみよう。</p> <div data-bbox="215 1052 925 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>下から見ると、見え方はどう変わったかな。</p> </div> <div data-bbox="941 1030 1029 1131" style="float: right;">  </div> <p>◇ 空が背景に見えて、テープが虹みたいに見えるよ。きれいだな。</p> <p>A そうだ。虹の色になるように、黄緑や緑、青、紫も入れて7色にしようよ。</p> <p>◇ いいね。では、3本ずつ柵に結んで間隔をそろえよう。</p> <p>A 虹が風によってふんわり動くと楽しいね。</p> <p>◇ 動くとジェットコースターみたいにも見えるね。</p> | <p>○子どもたちの活動中に、自然現象や動き、空間や奥行きなどの視点から、変化させたい場所や材料の活用の仕方を捉えている姿を価値付ける。そうすることで、周囲の様子と考え合わせて発想をふくらませることができるようにする。</p> <p>○以下の観点で、造形ノートに、振り返りを書くよう促す。そうすることで、造形遊びをとおした学びを自覚できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気付いたこと ・楽しかったこと |
| <p>③ 本時の学習を振り返る (10分)</p> <p>学習内容 ・形や色などを基にした空間のよさや面白さ(思)</p> <p>◇ 私たちのつくった中庭の天井は、下から見ると虹に見えるよ。</p> <p>・ 青空を背景に、虹の天井を見るとさわやかな気持ちになるね。</p> <p>A 雨にぬれても、しずくが光ってきれいだと思うよ。</p> <p>・ 天気によって見え方が変わるのも面白いな。</p> <p>・ みんながつくった空間を見てまわりたいな。</p> | |

6 板書計画

